



第2回「音訳研修の会」から

「どんなときに字の説明をするのか」

5月25日(土)、第2回の「音訳研修の会」が午後1時半からに3時半にかけて盲人情報文化センター9階で行われました。勉強会には12グループ、60名あまりの参加がありました。

今回は、第1回の勉強会をふまえ、「どんな時に字の説明が必要なのか」のテーマにしぼって具体例で考えました。

私たちが今取り組んでいるテーマは、過去の研究会などで取りあげられたこともない、きわめて新しい問題提起と言えるものです。したがって、この問題に関していえば、ベテランも新人もともに同じスタート地点に立っているといえる問題でもあります。そのためボランティア全体の共通認識になるまでには一定の時間がかかることが予想されますが、それまでにそれぞれのボランティアがまちまちの解釈をするようでは混乱しますので、今後、具体的な例をあげながら、「音訳研修の会」や『ろくおん通信』などを通じて全体の共通認識を深めていきたいと思います。

まず、字の説明を必要とするケースとして、4つの場合にわけました。

1. 同音異義語が他にも沢山あり、音だけではどれか判別がつかないものや、別の意味に誤って連想されそうなとき。
2. 辞典などに載っていない著者などの造語のとき。
3. 漢字そのものが問題になっていて説明が必要なとき。
4. その他。(例えば漢字の説明でイメージが深まるとき。)

以上のケースに分けてさまざまな例で検討してみました。

1. 同音異義語について

同音異義語の例として、「コウチ」をとりあげました。原文を読んだだけで「コウチ」という言葉が正しく伝わるかを参加者に声だけで判断してもらいました。(「国語大辞典」によると「コウ

チ」は27語もあります。)

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| イ)ひばりはコウチから天高く飛び立つ。 | 耕地 高地 荒地 広地 |
| ロ)そばは寒いコウチでも育つ。 | 荒地 高地 |
| ハ)軽井沢は浅香山の東南の麓、海拔946mのコウチにある。 | 高地 |
| ニ)監獄などにコウチされる。 | 拘置 |
| ホ)西陣はまことにコウチな織物である。 | 巧緻 |
| ヘ)コウチは拙速に如かず。 | 巧遅 |
| ト)海部さんが總理であることはコウチの事実である。 | 公知 |

上記の例で、参加者の理解は、イ)、ロ)では2、3の意味の違う熟語に分かれました。前後の文章が短いので、わかりにくい点もありますが、前後の文章からはどちらか判断できないケースとして実感されたのではないかと思います。その他の例では、前後の文章からかなり判るものもあるということも実感できたのではと思います。

もちろん、ハ)～チ)などは字の説明などしなくても、聞き手に伝わるわけですから当然説明は必要ないでしょう。しかし、中には、ホ)の「巧緻」は伝わらないのではと思い、字の説明をするかしないかで迷う方もあるでしょう。しかし、この場合の「巧緻」で他の「コウチ」を思い浮かべることはできません。ことばの意味か判っているか、判っていないかということになると非常に個人差があり、基準としてはなりたちにくい問題です。また、それは視覚障害者だけでなく晴眼者だって同じ条件(正確には、漢字を見ている分だけ晴眼者の方が有利ですが・・・。)といえます。つまり、ケース1の場合というのは、同じ音で複数の言葉が辞書にあり、どの言葉も意味的にも文章が成立するため、どの言葉に当たるのかが判別しにくいときです。しかし、判別しにくいときといつても、前後の文章から、Aさんは「判る」と判断し、Bさんは「判らない」と判断するケースが多くあるでしょう。当然、すべてのケースで音訳者と校正者の意見が一致することはなく、いろんなケースでは少しづつ個人差が出て来ることははある程度やむ得ません。しかし、少なくとも、難しい熟語だからとやたら説明を入れるのではないことは認識して欲しいと思います。

つづく (清水)

「音訳研修の会」のご案内

日・時：7月23日(火) 13:30～15:30

テーマ：「漢字を説明するときの方法あれこれ」

担当：盲人情報文化センター火曜チーム

正誤表から……その11

語句	誤読	正しい読み	語句	誤読	正しい読み
温存	オンソン	オンソン	無明	ムメイ	ムミョウ
量目	リョウモク	リョウメ	携わる	カカわる	タズサわる
戒める	イサめる	イマシめる	婚家	コンケ	コンカ
口吻	クチブリ	コウフン	貪欲	ヒンヨク	ドンヨク

辞典の紹介

一度お試し下さい！「市町村名変遷辞典」／東京堂出版 定価15.000円

市町村名読み方の調査には、どなたも手こずられた経験がおありだと思います。盲人情報文化センター7階には多くの資料がありますが、大きすぎたり、重すぎたり、又は詳細に過ぎたり、あげく探しあてたものの、ルビがなかつたりして、時間と労力のロスを嘆くことしきりです。上記の辞典は下記のように表記されています。

たいじ 太地 和歌山県東牟婁郡の〔旧〕村M、〔現〕町T。明22.4.1.東
牟婁郡太地村、森浦村が合併し村制施行。大14.4.1.単独町制施行。

明治22年以来、市制町村制施行以来の全市町村名が収められています。又、東京、大阪などの行政区名の読みも載っています。～ムラ、マチはM、ソンはS、チョウはT、の記号で表わされているのが大きな特徴です。片手でも持てる大きさが嬉しいのです。（古谷）

漢文も載っています。！ 「大漢和辞典」

文中に引用されている漢文を読み下すのはなかなか大変です。まず漢文が引用されていたら、「中国古典名言事典」で調べるとかなり分かります。又、「大漢和辞典」にも漢文も読み方がついて結構のつていますので参考になります。まず、「中国古典名言辞典」で調査し、のってなかつたら「大漢和辞典」でも調べてみるとよいでしょう。

リクエスト図書一覧

下記の図書は利用者から原本を用意されて製作依頼を受けていますが。音訳してもよいと思われるグループや個人の方がありましたら、清水までご連絡ください。はじめてのグループも歓迎します。今月から、本の内容が少しでも分かるよう分類も紹介します。

(連絡先:06-441-0015盲人情報文化センター録音製作係、清水まで)

- | | |
|--|--|
| 『Lisp/MS-DOS版エキスパートシステム構築法』
／高橋邦芳著：<情報科学、専門書> | 『桃子歳時記』／辻桃子著：<詩歌> |
| 『天文台からみた世界』／古在由秀著：
<天文学に関するエッセイ集> | 『スペイン語のトレーニング』
／野々山眞理著：<スペイン語> |
| 『臨床経絡学ノート』／北辰会出版編：
<東洋医学関係> | 『日本語MS-DOS TMV3. 1ユーザーズ
マニュアル』：<コンピュータ> |
| 『ガラパゴス諸島「進化論」のふるさと』
／伊藤秀三著：<生物地理、中央新書版> | 『夏への扉』／アーヴィング著：<外国文学> |
| | 『暗闇版の人喰いの木』／島田莊司：<小説> |

音訳を引き受けて頂いた図書とグループ名

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 『情的・生活のすすめ』／黒田清著 | 「えくてもあ」 |
| 『自由とロマンの共和国』／森村誠一著 | 「みなわ」 |
| 『ワインと料理の相性診断』／渡辺政澄他著 | 「えくてもあ」 |
| 『戦後日本の政治過程と憲法』／川口是著 | 「ICCBリクエストチーム」 |
| 『ヨーロッパのこころ』／犬養道子著 | 「ICCBリクエストチーム」 |
| 『障害児者のいのち・発達・自立』／河野勝行 | 「テープライブリーにしのみや」 |
| 『科学的社会主義の150年と日本共産党』／社会科学研究所編 | 「えくてもあ」 |
| 『実践経営哲学』／松下幸之助著 | 「えくてもあ」 |
| 『思考は現実化する1』／ナポレオン・ヒル著 | 「えくてもあ」 |
| 『季刊 障害者問題研究』／全国障害者問題研究会 | 「えくてもあ」 |
| 『大阪周辺の山』／山岳図書編集部編：<アバン・ダ> | 「ICCBリクエストチーム」 |
| 『文学部唯野教授』／筒井康隆著 | 「えくてもあ」 |

※※※※※